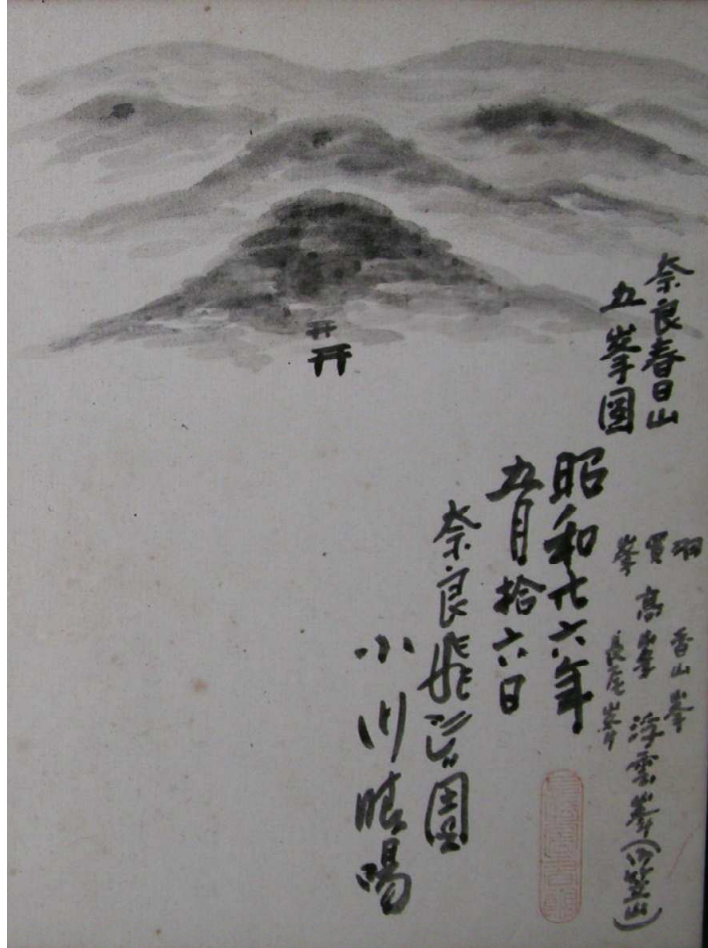


せいよう

写真家 小川晴暘



奈良春日山 羽 香山峯
 五峯園 買 高峯 浮雲峯 (御笠山)
 峯 長尾峯

昭和廿六年
 五月拾六日

奈良飛鳥園
 小川晴暘

<記帳者の紹介>

小川 晴暘 1894～1960

写真家

画家になる夢を持ちつつ東京丸木写真館に勤務、大正3(1914)年、徴兵を機に写真館を辞す時、丸木利陽から「陽」の字を与えられ、「暘」と改めて雅号とした。

兵役後、大阪朝日新聞社写真部に入社、奈良に居を移してから、会津八一(当時早稲田中学教員)、小島貞三(美術研究家)らと知り合い、古美術写真頒布会「飛鳥園」を創業、おびただしい日本古美術写真作品を遺すとともに、「仏教美術」・「東洋美術」などを刊行した。

奈良・京都への爆撃回避を進言したとされるランドン・ウォーナーとの親交、雲崗石窟の撮影などでも知られる。